

指導普及

1 養殖指導

県内の養殖業者に対し巡回指導を行うと共に、随時魚病診断及び治療、水質環境調査、養殖技術情報伝達等を行った。

(1) 養殖業者指導

マス類養殖業者 30 経営体、アユ養殖業者 3 経営体、ニシキゴイ養殖業者 5 経営体、その他魚類養殖業者 2 経営体を巡回し、飼育環境を点検すると共に養殖技術に関する指導を行った。

(2) ビブリオ病ワクチンの使用に関する指導

ビブリオ病ワクチンの使用に際し、業者からの申請に基づきその都度現地調査等を実施し、使用指導書を発行した。令和 3 年度の使用指導書の発行は 8 件であった。

魚種	指導書発行件数	使用業者数	使用量
ニジマス	8 件	4 経営体	132L

(3) 水産用抗菌剤の使用に関する指導

水産用抗菌剤の使用に際し、業者からの申請に基づき使用指導書を発行した。令和 3 年度の使用指導書の発行は 8 件、使用業者数は 8 経営体であった。魚種はニジマス、ヤマメ、アマゴ、イワナであった。

(4) KHV 病対策

○ KHV 病発生状況

令和 3 年度は発生が無かった。

○ KHV 保菌検査

当所産マゴイ 60 検体について、農林水産省が示した特定疾病ガイドラインに準拠し、PCR 法を用いて一次診断を行った。その結果、すべての検体が KHV 陰性と診断された。

(5) 輸出錦鯉衛生証明の発行

山梨県輸出錦鯉衛生証明事務取扱要領に基づく、輸出衛生証明書発行ガイドラインのリスト掲載養殖場は 5 経営体で、これらの養殖場に対して次のとおり衛生証明書を発行した。

国名	回数
アメリカ	5
イギリス	12
デンマーク	2
オランダ	5
マレーシア	6
シンガポール	1
インドネシア	2
ロシア	1
タイ	4
ベトナム	4
南アフリカ	2
ドイツ	3
スウェーデン	2
13カ国	49

(6) 魚病診断件数

令和3年1月から12月に当所に持ち込まれた検体および現地で採取した検体について、魚病診断を行った結果は次のとおりである。

	ニジマス	ヤマメ	アマゴ	イワナ	富士の介	アユ	ニシキゴイ	合計
● 単独感染								
(ウイルス性疾病)								
1 伝染性造血器壊死症 (IHN)	5	3			2			10
2 コイヘルペスウイルス病 (KHVD)								0
3 サケ科魚ヘルペスウイルス病 (OMVD)								0
4 異型細胞性鰓病 (ACGD)								0
(細菌性疾病)								
5 せつそう病								0
6 ビブリオ病	1	2						3
7 細菌性鰓病								0
8 細菌性腎臓病 (BKD)								0
9 冷水病						3		3
10 運動性エロモナス症						1		1
11 レンサ球菌症								0
12 カラムナリス症								0
13 穴あき病								0
14 エドワジエラ・イクタルリ感染症								0
(真菌症)								
15 イクチオホヌス症								0
16 胃鼓張症								0
17 内臓真菌症					1			1
18 水カビ病					1			1
(寄生虫症)								
19 キロドネラ症	1							1
20 白点病	2							2
21 ギロダクチルス症				2				2
22 ダクチロギルス症						1		1
23 トリコジナ症								0
24 テトラオンクス症								0
25 腸管鞭毛虫症								0
26 イクチオボト症								0
27 エピスチリス症								0
28 アカントケファルス症								0
(その他)								
29 ガス病								0
30 チョウチン病						1		1
31 水質異常						2		2
● 混合感染								
1+5		1			1			2
1+5+6		1						1
1+6+18	1							1
1+8			1					1
1+9	4							4
1+9+21		1						1
1+18					1			1
1+18+23					1			1
1+18+24+28		1						1
1+20+21	1							1
1+21	1				2			3
1+24+28		1						1
1+25	1							1
5+7				1				1
5+21+23				1				1
6+21	1							1
7+9						1		1
7+23	1							1
7+29					1			1
9+21	1							1
19+25				1				1
20+29	1							1
不明	5	2	1	2	3	1		14
合計	26	12	1	6	12	12	1	70

2 増殖指導

河川湖沼の漁協等に対して増殖に関する指導を行うとともに、随時環境調査や増殖技術情報の伝達を行った。

(1) 漁協指導

月日(回数)	対象(人数)	内容	担当
4月16日	丹波川漁協(2)	カワウ除去対策について	加地, 谷沢
5月26日	富士川漁協(0)	漁場調査	谷沢
5月31日	桂川漁協(2)	カワウ除去対策について	名倉, 加地
6月14日	桂川漁協(5)	カワウ除去対策について	加地, 藤原
6月18日	富士川漁協(4)	アユ漁場調査	岡崎, 芦澤
6月18日	西湖漁協(1)	カワウ除去対策について	加地, 谷沢, 藤原
9月14日	富士川漁協(3)	アユの増殖について	岡崎, 芦澤
9月15日	富士川漁協(3)	アユ漁場調査	岡崎, 芦澤, 藤原
10月5日, 6日	富士川漁協(4)	漁場調査	加地, 谷沢, 藤原
10月17日	峡東漁協(10)	溪流魚人工産卵河川の造成	加地
10月20日	山中湖漁協(12)	やるぞ内水面活性化事業キックオフミーティング(フィッシュバス)	岡崎
10月26日	峡北漁協(6)	アユ漁場調査	加地, 芦澤, 谷沢, 藤原
11月2日	河口湖漁協(12)	ワカサギ放流種苗検討会	岡崎, 名倉
3月14日	山梨県漁連(1)	アユの増殖について	岡崎, 加地, 芦澤
3月16日	富士川漁協、山梨県漁連	漁場調査	谷沢, 藤原
3月23日	富士川漁協、早川漁協、山梨県漁連(4)	河川改修打ち合わせ(早川)	谷沢, 藤原

(2) 関係機関指導

月日(回数)	対象(人数)	内容	担当
4月26日～ 6月14日 (28回)	山梨県漁連(延べ56)	カワウ繁殖抑制指導	加地
4月17日	静岡県内水面漁連(5)	四ヶ郷魚道調査	岡崎
5月20日～ 10月15日 (36回)	山梨県漁連(延べ48)	コクチバス駆除手法指導	谷沢, 藤原
6月30日	水産総合研究センター(5)	ワカサギ関係視察	名倉
7月19日	甲府河川国道事務所(3)	河川水辺の国勢調査打ち合わせ	塩崎, 岡崎, 加地
8月31日	中北建設事務所、山梨中央漁協、山梨県漁連(6)	河川改修打ち合わせ(荒川)	加地, 谷沢
10月5日	中北建設事務所、山梨中央漁協、山梨県漁連、株式会社三枝組(10)	河川改修打ち合わせ(荒川)	谷沢, 藤原
10月12日	甲府河川国道事務所(2)	河川水辺の国勢調査アドバイザー	塩崎, 岡崎, 加地
12月6日	富士河口湖町役場(3)	クニマス関係打ち合わせ	加地
12月7日	峡東建設事務所、峡東漁協(5)	日川堰堤スリット化現地指導	加地
12月9日	甲府河川国道事務所(18)	富士川水系河川整備計画フォローアップ委員会	塩崎
3月16日	富士河口湖町役場(8)	クニマス関係打ち合わせ	岡崎, 名倉, 加地
3月16日	山梨県漁連、日軽金(7)	早川水系の状況視察、透視度の測定方法の説明	谷沢, 藤原

3 普及

(1) 講習会の開催

- 増殖技術講習会 令和3年11月25日 県漁連水産会館
「赤字にならないアユ種苗放流」
国立研究開発法人 水産技術研究所 主任研究員 坪井 潤一 氏
- 養殖技術講習会 令和4年1月18日 県漁連水産会館
「養殖場での疾病対策」
農林水産省 消費・安全局 畜水産安全管理課 水産安全室 係長 佐野 光 氏

(2) 水産技術センター便りの発行

県内水産関係者向けに、山梨県水産技術センター便り No. 71,72 を発行した。

(3) 行事等への協力

- 10月31日 山梨大学 CST 講座「ホトケドジョウ」講義 (青柳)
- 11月20日 海と日本プロジェクト in やまなし (平塚・三浦)
- 12月3日 福井県立大学 Web 講義「甲斐サーモンレッド」(名倉)
- 12月8日 山梨県立大学講義「山梨学Ⅱ」(岡崎)

(4) 新聞雑誌への掲載等

月 日	新聞雑誌名	内 容
4月6日	山梨日日新聞	アユの稚魚 出荷始まる 甲斐のセンター成長期待
4月6日	毎日新聞	アユの稚魚、初出荷 甲斐の県水産技術センター
4月15日	釣具新聞	内水面釣り場の未来 釣り場の現状と将来への取り組み 日本一釣れるワカサギレイク「河口湖」
4月24日	朝日新聞	ワカサギ事業 大漁に笑顔 富士河口湖で採卵 生息数増加
5月9日	山梨日日新聞	現場発 県ブランド魚出荷開始1年半「富士の介」好評 安定供給が課題
6月29日	みなと新聞	フィード・ワン ニジマス用低魚粉発売
8月17日	みなと新聞	養殖サーモン「富士の介」漬け魚開発へ 国分がクラファンで生産者支援
9月3日	山梨日日新聞	県貸与のクニマス急減 秋田で衰弱死追加調整
9月25日	山梨日日新聞	クニマス新たに貸与 県秋田の要請受け30匹
9月29日	読売新聞	クニマス30匹故郷へ 秋田県仙北市で展示
9月30日	山梨日日新聞	クニマス10匹 秋田へ県 12月にも20匹貸与
11月14日	山梨日日新聞	魚の流通 食文化学ぶ 小学生14人関連施設見学
12月1日	月刊フードケミカル	山梨のブランド魚「富士の介」の開発と生産及び販売拡大への取り組み
12月22日	山梨日日新聞	クニマス秋田で元気に 追加貸与30匹発送作業が完了
12月22日	朝日新聞	クニマス 期待を背負い引越し 秋田県の要請応え 20匹
12月22日	秋田魁新報	クニマスよ、お帰り田沢湖へ！ 山梨から未来館に到着

(5) 視察及び見学

○ 本所関係

月 日	内 容	受入人数
6月9日	敷島北小1,2年生遠足	68名
7月26日	技術分野教員研修	4名
12月9日	農林高校ホンモロコ視察	10名
12月16日	県議会未来やまなし所属議員視察	6名

○ 支所関係

月 日	内 容	受入人数
7月9日	甲府市立湯田小学校校外学習	30名
10月18日	インターンシップ（日本大学3年生，29日まで）	2名
11月8日	インターンシップ（日本大学3年生，19日まで）	2名
11月24日	忍野村特産品開発部会視察	10名
12月1日	東海大学採卵実習	20名

(6) クニマスの貸出及び寄贈実績

○ 生体及び標本の貸出実績（尾）

期間	標本	生体	申請者	展示場所
2021.5.7～	0	15	富士河口湖町	西湖ネイチャーセンタークニマス展示館
2021.9.29～	0	10	秋田県	田沢湖クニマス未来館
2021.12.21～	0	20	秋田県	田沢湖クニマス未来館
2022.3.18～5.29	2	0	(株)新江ノ島水族館	新江ノ島水族館

○ 標本（液浸標本）の寄贈実績

寄贈先	寄贈年月日	標本数	標本番号
国立科学博物館	2018.1.25	14	NSMT-P132276～NSMT-P132289
滋賀県立琵琶湖博物館	2019.7.9	2	－
秋田県	2019.10.4	1	YFTC284
秋田県	2021.8.23	1	YFTC285